

災害時障害福祉 リーダー(上級) 養成研修

災害に強い地域をつくる
ー受援体制と連携のマネジメントー



受援体制
の構築



行政・関係機関
との調整



多職種連携
のマネジメント



地域の
防災力強化

災害時、
その人らしい暮らしを支えるために。
今、私たちにできることがある。

Disaster Welfare
Coordination

開催日

2026年

12月11日(金)

13:00 ~ 17:10(受付12:30~)

12月12日(土)

9:00 ~ 15:00

2日間
(予定)

研修内容(予定)

事前学習 e-Learning講座 + 対面研修

▼総論

- 1 災害時障害福祉リーダー(上級)の要件と体制づくり
- 2 他の団体や専門職との連携による活動のあり方

▼災害対応各論

- 3 災害対応各論Ⅰ
災害関連死について
- 4 災害対応各論Ⅱ
TKBの重要性について
- 5 災害対応各論Ⅲ
防災と福祉の連携について
- 6 災害対応各論Ⅳ
危機対応時の組織論(情報システム)について
- 7 災害ケースマネジメント

▼ワークショップ

- 8 防災体制、受援のための計画作成
- 9 災害時活動ワークショップ
(障害福祉サービス提供事業所の支援について)

ともに備え、
ともに進む。

会場

TKPガーデンシティ
PREMIUM 横浜西口
神奈川県横浜市西区南幸2-19-9
TKP横浜ビル(旧横浜MKビル)



定員

40名

応募期間

2026年10月15日(木)~11月13日(金)



受講対象者

主任相談支援専門員・基幹相談支援センターなど、地域での中核的な立場にある者であり、「被災地支援活動経験(またはそれに準ずる知識)」を有し、2025年度の「第1回 災害時障害福祉コーディネーター(メンバー)養成研修」を修了した相談支援専門員

※ その他の詳しい要件については、要綱をご確認ください。



受講費用

会員 11,000円(消費税込み)

非会員 14,300円(消費税込み)

※1 受講者の理由による欠席、未修了の方への返金はいたしません。ご留意願います。
※2 研修会場までの交通費、昼食代及び事前課題の作成・提出・配布等にかかる費用(コピー代や郵送料等)は自己負担となります。



申込フォーム

災害に強い
取り組みを
地域と共に。

開催趣旨 Purpose

災害に強い地域をつくる。
それは、誰もが安心して暮らせる
社会を守ること。

近年、全国で大規模災害が頻発し、
災害時における障害のある方への支援の重要性が
改めて認識されています。

災害救助法の改正により、
「福祉サービスの提供」が正式に位置づけられ、
災害時における障害福祉の継続的な提供と
体制確保が、より一層求められています。

本研修は、災害時に被災地で活動する
支援者（メンバー）の上位研修として、
自県が被災した際に他都道府県からの外部支援を
円滑に受け入れる「受援体制の構築」や、
行政・関係機関との調整、多職種連携の
マネジメントを担うことができる
コーディネーターを養成することを目的としています。

平時からの備えとつながりが、
災害時の支援の質を高め、地域の誰一人取り残さない
支援につながります。

ともに学び、考え、行動することで、
災害に強く、すべての人が安心して暮らせる社会の
実現を目指します。

備えが、
あしたの安心をつくる。

スケジュール（予定） Schedule

1日目 2026年 **12月11日(金)** 13:00～17:10

- 12:30 受付開始
- 13:00 開会・オリエンテーション
- 13:10 講義
「災害時障害福祉コーディネーターチームについて」
- 14:20 講義
「他の団体や専門職との連携による活動のあり方」
- 15:30 講義
「災害時障害福祉コーディネーターの実際（先遣隊と
受援体制）～熊本地震の支援を振り返って～」
- 17:10 2日目の説明・閉会

2日目 2026年 **12月12日(土)** 9:00～15:00

- 9:00 講義
「平時からの防災活動と受援」
- 10:10 ワークショップ
「防災体制、受援のための計画作成」
- 13:00 ワークショップ
「災害時活動ワークショップ～災害時の障害福祉
サービス提供事業所の支援について～」
- 15:00 閉会式・修了証交付

※ 研修内容・時間については、予定を
掲載しています。変更になる場合も
ございますので予めご了承ください。

Learn
Connect
Act